



# 緑の風



「自分で考える！」



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」  
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～



## 心を育てる「道徳の時間」の指導主事訪問

横堀小学校は、『心を育てる学校』でありたい。  
そのために、道徳の時間の学習と、特別活動による体験活動とを“つなぐ”ことを意識して、先生方と共に学校づくりをしています。  
その中でも、今年度は地域の3小・中学校で「いのちの教育あったかエリア事業」として先生方が一堂に会して道徳の研修をしたり、各学級の道徳の時間にゲストティーチャーをお招きしたりしています。  
今回は、その道徳の時間の学習の仕方や、学校全体で取り組む心の教育について先生方が学び合う、年に1度の大切な機会でした。

### 2年生・「おれたものさし」

ものさしが折れたことを、別な人のせいにする友だちに対して、勇気をもって行動しようとする主人公の心の葛藤について考えました。



全員が話す人の方を見て聞くことのできる学級。自分の考えを詳しくていねいに書くことのできる学級。そんな、「きちんと」「しっかり」授業ができる2年生に成長しています。

また、みんなの考えに流されずに、少し言いにくいことも“自分の考え”としてみんなに伝えることのできる学級の雰囲気最高でした。

### 5年生・「心のレシーブ」

バレーボールのクラス対抗戦で選手となった、バレーが得意な女の子たちと、あまりやる気なかった男の子たちとの試合に向けた、さまざまな言葉や行動から、信頼することや理解し合うことの大切さについて考えました。



もともと、とっても仲のよい9人が、自分たちの日常の課題を明らかにして、改めて「友情」や「信頼」について考えました。『自分の考え』をもちよって、3人の学び合いで『自分たちの考え』に高めていく力もお見事でした。  
そして何よりも、「今日の授業で問題を解決していくのは自分たちだ！」という自覚があるので、どんどん考えが広がるし、深まっていく姿に感心しました。

## この秋から冬は 『心を育てる学校』の集大成

12月7日（火）には、1年生と4年生の特別活動の指導主事訪問があります。今回のように、どの学級でも道徳の時間の授業で学んだこと（心の大切さや難しさ等）を、実際の活動場面である特別活動でも、存分に実践してほしいと思います。

毎週木曜日の「たいようくんタイム」には、「たいようくんステージ」や「委員会集会」にプラスして、各学級イベントを自分たちで企画して「楽しい時間」「笑顔が増える時間」にしていってほしいと願っています。

## 11月1日「池田氏邸ボランティア養成講座」

仙北中学校の2年生が、「旧池田氏庭園」の大門や蔵に、洋館、石灯籠などについて、詳しく案内してくれました。学校からの案内に、2年生と6年生の子どもたちやご家族、先生方が参加しました。私は、中学校2年生の皆さんのがんばりぶりにも注目していました。体が少し大きくなった子や、声変わりした男の子もいましたが、見た目や表情、話し方や笑顔にはあまり変化がありませんでした。突然のたくさんの訪問者に対して、ものおじしないで堂々と説明する姿には、中学生としての確かな伸びを感じました。3年生の総合的な学習や6年生の社会科でも、繰り返して学ぶことができる「ふるさとの宝物」を小学校と中学校とがつながって学び続けることを大切にしていきたいです。



## ついに、ようやく・・・雨の降らない学校行事!!!!

先週の金曜日は、朝1番の「全校・畑の片付け」からのスタートして、「なべっこ」と「たてわり遊び」へと続き、1日いっぱい「“楽笑”な学校」をみんなで満喫することができました。

遊びの計画から準備、そして実践。火を付けることも、調理して食べることも、遊びも6年生が上手にリードしてくれました。振り返りの会では、各学年から6年生へのたくさんの感謝が伝えられました。5年生代表の中野知哉さんは、「来年は9人で少ないけれど、今日の6年生のがんばりを見本にして来年もがんばります」と、大切な学校行事のバトンをしっかりと引き継ぐ覚悟を話していました。



① はじめの会



② 点火!



③ 調理スタート



⑧ 三本締め



“楽笑”な学校



④ 調理の仕上げ



⑦ たてわり遊び



⑥ 完食!



⑤ いただきま〜す

鳥海山もだいぶ白くなりました。来週あたりは大仙市にも初雪の予報が出ています。冬に備えた登校の仕方や衣服についても、ご家庭で話題にしてみてください。